

果樹・野菜の各種病害防除に

# バイコラール<sup>®</sup>

## 水和剤

バイコラールはバイエル社が開発したトリアゾール系の殺菌剤です。  
広範な病害に強力な殺菌力を発揮します。

### ■特長

- 低濃度で菌糸の生育を阻害し、各種の病害に強力な殺菌力を発揮します。
- 強力な予防効果と治療効果があり残効性もあります。
- 優れた浸達性があり植物体内に侵入している病原菌も殺します。
- ボルドー液とも混用できる安定した薬剤です。
- 有益昆虫や受粉に対しても影響の少ない薬剤です。



りんご 黒星病



梨 黒星病



桃 灰星病



いちご うどんこ病

※取扱所—おなじみの <sup>®</sup>はドイツ・バイエル社登録商標 (F-2080)



Bayer CropScience

# ■適用病害及び使用方法

農林水産省登録第16303号 有効成分：ピテルタノート 25.0% 人畜毒性：普通物 (2006年4月現在の登録)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用時期*	総使用回数*	使用方法	作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用時期*	総使用回数*	使用方法
りんご	黒星病	2,500~3,000	30日	3回	散布	びわ	さび病	1,000	14日	1回	散布
	うどんこ病	3,000				いちご	炭そ病	2,500	育苗期	3回	
	斑点落葉病					輪斑病	5,000	前日			
	すす点病					すす斑病	2,500~5,000		うどんこ病	2,500~5,000	
赤星病	2,500~5,000	らっかせい	褐斑病	1,000	14日	4回					
なし	黒星病	輪紋病	1,500	あずき	さび病		21日				
もも	黒星病	2,000	前日	2回	散布	ばら	うどんこ病	2,000	発病初期	6回	1m <sup>2</sup> 当り 10散布
おうとう	灰星病		14日			5回					
すもも	灰星病		7日								
うめ	黒星病		21日			芝	日本芝	ヘルミントスポ リウム葉枯病			
あんず	灰星病	2回	芝	ベント グラス	ダラー スポット病	1,000					

\*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

## ■使用上の注意事項

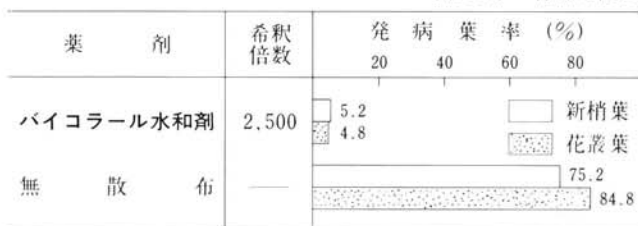
- りんごの斑点落葉病に使用する場合は初期防除剤として使用して下さい。
- きくのしろさび病に対して使用する場合は発病前からの予防散布をして下さい。
- らっかせい、てんさいへの散布は展着剤を加用して下さい。
- ぶどうには薬害を生ずる恐れがありますのでかからないようにして下さい。

- 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 魚毒性…通常の使用法では影響は少ないが、一時に広範囲に使用する場合は十分注意して下さい。

## ■試験成績(抜すい)

### ●りんご 黒星病

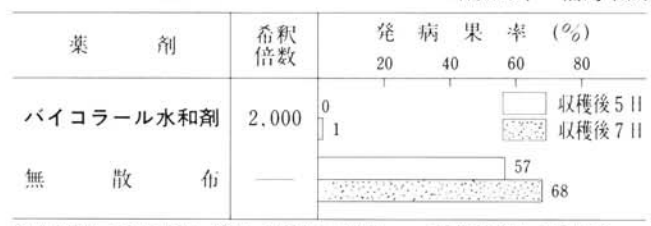
昭和55年 青森畑圃試



散布時期：5月16日、27日、6月5日、16日、26日、7月7日  
調査月日：8月11日 品種：レッドゴールド 発生概況：多発生

### ●もも 灰星病

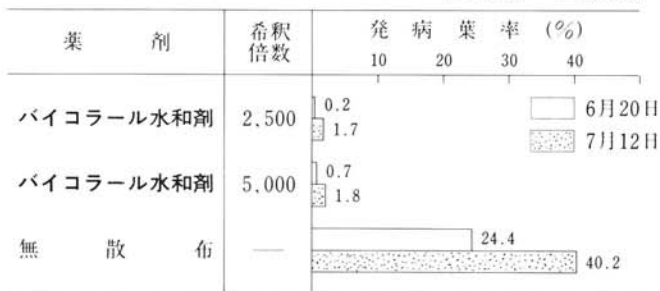
昭和55年 福島果試



散布時期：6月13日、23日、7月3日、12日 調査月日：7月16日  
品種：砂子早生 発生概況：多発生

### ●なし 黒星病

昭和55年 千葉農試



散布時期：5月1日、12日、20日、30日、6月9日、20日、27日、7月9日、21日  
調査月日：6月20日、7月12日、8月7日 品種：長十郎 発生概況：多発

### ●いちご うどんこ病

昭和55年 奈良農試



散布時期：3月24日、31日、4月7日、14日、23日 調査月日：4月30日  
品種：麗紅 発生概況：中～やや多発生

### ●きく 白さび病

昭和54年 東京農試



散布時期：10月11日、16日、21日、26日、31日 調査月日：11月5日  
品種：ディーブラベンダー 発生概況：やや少発生

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。